

気づき、考え、実行する さし人つつしん

唐津市立佐志小学校

学校だよりNO.22

令和3年12月9日

文責：校長 松野克己

1年生手洗い教室



12月7日(火)に5名の県食品衛生協会の方に来ていただき、1年生が手洗い教室を行いました。

手洗いの大切さや洗い方のポイントをイラストやビデオで説明していただいた後、実際に手を洗って洗い残しのチェックをしました。手洗いチェッカーという機械を使うと、洗い残しが一目で分かります。しっかり洗ったつもりでも、指先や爪の溝の部分はなかなか汚れが取れません。子供たちは何度もやり直しをし、合格をもらった時には大喜びしていました。



4年生高齢者疑似体験



同日7日の午後は4年生が高齢者疑似体験を行いました。「目が見えにくい」「耳が聞こえにくい」「腰が伸びない」といったことを体感させる器具を装着して校内を歩き回りました。

段差のある場所は恐る恐る上り下りしていた子が多かったですね。「腰がいたーい」と言っている子もいましたし、戻ってきて器具を外すと、開放感をそれぞれの言葉にしていました。全ての高齢者が体が不自由ということではありませんが、こういう体験を通して高齢者への理解が深まってくれることをねらいとしています。



2年生「えいごであそぼう」

12月8日(水)は2年生が英語に親しむ活動「えいごであそぼう」を行いました。先生は本校の保護者でもある伊藤裕子さん。これまでも約20年ほど、ボランティアで活動をしていただいています。授業の途中から参観させていただいたのですが、子供たちは一人1ドルのおもちゃの紙幣をもち、買い物をする活動をしていました。店員役の伊藤先生と簡単な英語のやりとりをしながら好きな物を買うという設定ですが、子供たちが何の抵抗もなく笑顔で英語を使っているのが印象的でした。伊藤先生には1、2年生の各学級で2回ずつこの授業を行っていただく予定です。



それから、この「えいごであそぼう」と、この後に紹介する3年生のそろばん教室の様子をぴーぷるテレビが取材されました。放映日が決まり次第「はなまる連絡帳」でお知らせします。



3年生そろばん教室

さし人つうしんNO.16で4年生のそろばん教室のご紹介をしていました。12月8日(水)は3年生がこのそろばん教室を行いました。こちらの先生は、伊藤先生同様、本校の保護者でもある福島克己さんと

祥子さんです。3年生は4年生と違って初めてそろばんを使います。計算の前にまずそろばんの玉を読む練習が必要です。例えば「1、2」とそろばんの玉を入れてそれを読ませ、その後3とわけておいて、いきなり4。こういう、子供たちの興味を引きつけるテクニックやテンポのよさは私たちもとっても参考になります。8日から10日まで3日連続でご指導いただきました。

伊藤先生、福島先生、毎年のご指導ありがとうございます。



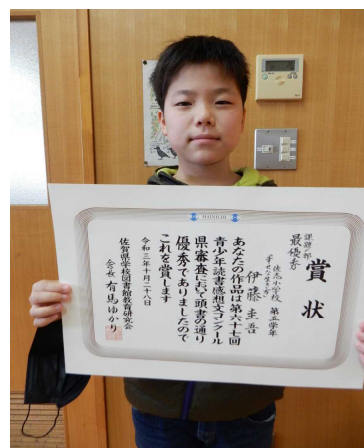
4つの表彰をしました



県理科作品展県入選
6年 鶴 匠



J A 書道コンクール入賞者



全国読書感想文コンクール
県最優秀 5年 伊藤 圭吾



県学童美術展入賞者

※ J A 書道コンクール入賞者及び県学童美術展入賞者の名前は「さし人つうしんNO.20」に掲載しています。

授業参観のお礼

12月4日の授業参観にはたくさんのご参加をいただき職員一同、たいへん喜んでいました。全体で70%、低学年は90%以上の参加でした。土曜日で天気に恵まれたことも幸いしたのではなかったかと思います。

後日、ご案内いたしますが、1月27日(木)には今年度最後の授業参観を予定しています。寒さ厳しい折ですが、ぜひご参加ください。

不審者対応避難訓練

できました。そもそもこの訓練は、20年前の平成13年、大阪池田小無差別殺人事件をきっかけに始まりましたが、指導内容が校外における声かけ事案への対応に重きを置くようになってきています。暗くなるのも早くなっています。冬休みにも入ります。夕方5時には家に帰り着く、一人で行動しない、不審な人がいたらとにかく逃げるといったことを学校でも指導します。交通事故も増えているそうです。気をつけさせたいものです。

12月8日(水)の午後は不審者対応避難訓練を行いました。唐津警察署から2名の警察官の方に来ていただき、訓練の様子を見ていただき、その後に放送で児童に対する指導の講話もしていた

